

2019年度 生活クラブ風の村 自主監査報告書

報告事項		内 容	
被監査事業所名		生活クラブ風の村定期巡回ステーション光ヶ丘	
監査実施日		実施日時: 2019年11月14日(木) 10:00 ~ 12:30	
監査結果		<p><監査人の総評> 現場でのご利用者への対応は見られない為、事務所内のみ確認となる。 夜間、緊急時の対応は確実に行っているが職員への負担が大きい。スマケア(業務支援システム)やノートを利用し引き継ぎができています。 代表者の話から、緊急時の連携がパソコン、携帯電話等でしっかり行われており、夜間も気を抜けないことがわかる。職員間の連携が大切かと感じた。</p> <p><被監査事業所のコメント> 定期巡回は、主に「外訪問」について、対応した。 登録してご利用者の情報を、全員で共有し、適切な対応ができるように努めている。 訪問看護との連携も質が向上しており、利用者の安心につながっている。</p>	
監査項目		監査人	被監査事業所 定期巡回ステーション光ヶ丘
大項目	中項目	【観察と聴き取りによるGOODPOINTと改善が必要と思われる点】	【回答 改善策(期日)】
風の村の業務マニュアル KAZEGRAM	①定期訪問、引き続きについて	スマケア(業務支援システム)にて行っている。	
	②定期訪問、訪問後の記録について	スマケアにて行っている。	
	③実績管理、随時コール入電記録確認について	ほのぼの(介護ソフト)にスマケア、入電対応。	
	④利用者宅の鍵の管理	ご利用者宅にキーボックス設置している。	
	⑤随時対応、緊急コールの確認について	随時対応、緊急コールはスマホで転送され確実に対応している。	
	⑥看護業務、アセスメントについて	看護師が必要な情報を確認している。	
	⑦看護業務、モニタリングについて	なし	
ご利用者アンケート	全体	法人内の定期巡回ステーション全体のアンケート結果と比較すると高評価が多い結果だった。 質の高いサービスの継続を期待する。「柔軟な対応」が高い評価だった。 上記の緊急コールの結果の反映もあると考える。	

2019年度 生活クラブ風の村 自主監査報告書

監査項目		監査人	被監査事業所 定期巡回ステーション光ヶ丘
大項目	中項目	【観察と聴き取りによるGOODPOINTと改善が必要と思われる点】	【回答 改善策(期日)】
10の基本ケア	1. 換気を行う	ご利用者宅については確認できなかった。	
	2. 床に足をつけて正しい座位をとる		
	3. できるだけトイレで用を足す		
	4. あたたかい食事をする		
	5. できるだけ普通のお風呂に入る		
	6. 質の高い認知症ケアを行う		
	7. お出かけを楽しむ		
	8. やりたいことを見つけ、実現できる手助けをする		
	9. 本人・家族が参加してケアプラン作りをする		
	10. ターミナルケアをする		
接遇	身だしなみ	巡回中の職員が多く確認できなかった。	
	言葉遣い	巡回中の職員が多く確認できなかった。	
	環境	事務所内は訪問看護師と一緒に手狭であったが、巡回中の時間の為、仕事時の環境は把握できなかった。 スペースの関係で仕方ないと思うが、机上是雑然としていた。 個人情報 は鍵付き書庫に保管されていた。	
情報共有(職員間)		仕事上出入りがあり、事務室に職員は少なかったが、 パソコンに向かったまま昼食を摂られる方もいた。休憩時間の確保の工夫が必要と考える。	役職員は、タスクマネジメントを意識し、業務の中にメリハリをつけられるようにしていきます。 4月までに、改善できるように取り組む。